

令和6年第5回木島平村教育委員会定例会会議録

1 開催日時 令和6年5月27日（月）14：58～16：15

2 場 所 木島平村役場 議員控室

3 出 席 教 育 長 関 孝志

教育長職務代理者 角田 道夫

委 員 月岡 英彦

委 員 芳川 文子

委 員 梅嵯 舞子

4 出席した事務局職員

子育て支援課長 高木 良男

生涯学習課長 山嵯 真澄

~~子育て支援係長 芳川 誠~~

(ルクセンブルグ交流事業随行業務のため欠席)

生涯学習係長 湯本 敦

1 開 会 午後14時58分

2 前回会議録朗読承認（署名）

令和6年4月24日開催の令和6年第4回木島平村教育委員会定例会会議録について、高木子育て支援課長が朗読し、出席委員全員が内容を確認のうえ、承認し署名した。

3 教育長報告

○5月17日開催の村校長教頭会時に、関教育長が小中学校長教頭に指示した事項、協議事項について

（1）「個別最適な学び」を問う、子どもの学びを「みる」ということ

（2）令和6年度小・中学校の学校運営について

- ・小中学校の令和6年度学校運営について確認
学校運営の重点、保小中学校合同研修、安心の家登録、教育環境整備等
- ・令和5年度の学校運営の成果と課題に向けた取組

（3）教育情報

- ・ウェルビーイングな教育界を構築するには 国立教育政策研究所 小松郁夫 氏
- ・教員に法研修が必要な時代 玉川大学教授 中西 茂 氏
- ・日本のインクルーシブ教育の現在地は 東京大学大学院教授 小国喜弘 氏
- ・ポストGIGAの改定論議の焦点 二項対立を越えた対話の進化こそが必要
文化庁次長 合田哲雄 氏
- ・「週一日以上読書」6割近く 日本教育新聞

4 付議事件

関教育長	それでは議案 8 号から 9 号について説明をお願いします。
高木子育て支援課長	<p>議案 8 号 令和 6 年度一般会計補正予算第 1 号です。村全体として、4, 685 千円を増額し、総額 37 億 28, 317 千円となりました。13P それぞれの歳出額です。全体補正額のうち、96%が教育費であります。</p> <p>内訳は、15P、児童福祉総務費の 3 期目を迎える「子ども子育て支援事業計画策定事業」報酬費 3 回分、保育所費で 4 月 1 日人事異動による保育所職員配置替えによる人件費補正、16p 備品購入費の 121 千円は、ご飯保温機 3 月故障し新規購入するもの、17P 教育委員会費は、教育長旅費の増額分、(全国町村教育長大会、八丈島) スクールバス運行事業の 1,397 千円は、当初予算見積もり業者が入札辞退したことにより、予算が不足したため、需用費から流用を掛けて契約、今般流用戻しによる予算措置、18P 小学校管理費報酬は、学校医の報酬改定と歯科指導報酬、GIGA スクール構想事業管理費 1, 378 千円は、需用費で教員分デジタル教科書で 6 年度の教科書改訂にともない、児童用と教員用の内容が違うことがわかり 4 月 19 日付け追加配当希望があったもの。さらに教員用タブレット端末の機種変更 (HP → iPad) による不足分の追加要請があったもの。</p> <p>次中学校管理費では、報酬は、小学校同様に校医報酬改定と歯科指導報酬分、設置工事費 695 千円は、当初予算で措置されている 1F 相談室 2F 会議室 2 部屋の合計 3 部屋分のエアコン設置工事費、実行段階での再見積もりにより差額が生じ増額補正をお願いするもの。備品購入費は、小学校同様に教員用タブレット端末機種変更による差額分。</p> <p>以上子育て支援課分です。</p>

湯本
生涯学習
係長

生涯学習課分について説明いたします。19Pの社会教育総務人件費等4月1日付人事異動に伴うもの。人件費の方は所管の方でやっておりますので、それ以外のところで触れさせていただきます。人権推進費で役務費5千円は職員共済費、19ページの下の方になります。教育費教育費、中ほどの公民館費役務費の3万9000円があります。これも先ほど申し上げましたチラシ折り込み料の改定に伴いまして3万9000円増額です。

公民館運営事業6万8000円の増につきましては、その政策情報の方からですが印刷契約単価がやはり増額変更になりまして、これに伴う増額補正です。図書館費1000円増額について司書の行政組合負担金の率の変更改定に伴いまして、計算し直しましたところ1000円の増額が必要になりました。旅費・事業費は、6月7日に社会人権教育研修講座の1名分宿泊費1万6000円増額。当日の食糧費で3名分3000円。20Pの農村交流館の管理費で事業費39万3000円は交流館協のオイルタンク油漏れによる修理費。これは4月5日に判明したものです。

次、体育振興費、役務費2000円はチラシの折り込み料の単価改定に伴います増額。スキー振興事業のその他使用料13万円は本年度から飯山市のジャンプ台の使用料が発生するという事で市教育委員会の方からご案内あり、小学生3名半日で1720円で1週間2回、土日もありますので今回それが30週という計算の中で13万円。同様に村としても本シーズン冬のジャンプ台の使用料について、費用徴収の旨通知をさせていただいたところであります。次、中央グラウンドの管理費1千円は図書館同様に行政組合負担金率の変更によるもの。生涯学習課は以上です。

高木子育
て支援課長

子育て支援課で追加があります。給食センターの運営費で66万円の事業費、修繕費でありますけれども、給食センターのボイラーの修繕でございますのでお願いいたします。

以上であります。

<p>関教育長</p>	<p>引き続き議案9号の説明もお願いします。</p>
<p>高木子育て支援課長</p>	<p>管理規則の一部を改正する規則であります。</p> <p>村の保育所管理規則の一部を改正する規則について22ページ、23ページをお開きください。細かく書いておりますけれども改正の趣旨を申し上げます。改正趣旨は4月から施行される県独自の保育料の減免支援制度の対象が拡大をされました。それに伴う本村規則の改正であります。具体的にはこれまで3人以上の兄弟姉妹が保育所にいる場合、3人目を全額免除しておりましたが、今回県の制度に長い2人目を2分の1にし3人目を全額免除、これは変更ありませんが、変更するものであります。財源はいずれも県費用となりますのでお願いいたします。24人が対象。3人目の全額免除は32人が対象であります。</p> <p>以上であります。</p>
<p>関教育長</p>	<p>8号9号説明いたしました。</p> <p>よろしいですか？</p> <p>意義なし</p>

5 協 議

(1) 木島平村第7次総合振興計画審議会委員の推薦について

高木子育て支援課長が説明し、教育長職務代理 角田道夫氏を推薦することで全会一致した。

(2) 県教育委員会及び市町村教育委員会相互の任免及び人事等に関する了解事項の取り交わしについて

高木子育て支援課長が「教職員の任命や校長の進展については市町村の実情を考慮し、十分な連絡の上で事務処理を行うこと、教師や教頭の選任についても校長の意見

を尊重すること、さらに、人事異動の基本方針においても県教育委員会と市町村教育委員会が連携し、人事異動の実施を進めること」について説明し、了解を得た。

6 報告事項

子育て支援課長が、次のとおり報告した。

- (1) 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の嘱託等に関する規程の一部を改正する訓令について…
- (2) 行事等の共催後援の承認について
 - ①平成6年度長野県高等学校総合体育大会アーチェリー競技大会の共催について
 - ②令和6年度北信地区中学校総合体育大会夏季大会及び新人戦大会の共催について
 - ③科学講座クラブ各種行事の共催・後援について

生涯学習課長が④岳北地域の休日の中学校部活社会体育への移行の現状について、資料をもとに説明した。

- (3) 保育園及び小中学校の状況について

高木子育て支援課長が、資料に基づき保育園、小中学校の5月の状況について報告した。

- (4) その他

高木子育て支援課長から5月25日から訪村されているルクセンブルグ・ディーキルシュ中等学校訪村団の参加者、ホームステイ受入家庭、滞在スケジュール等について説明した。

7 その他

- (1) 当面の日程（諸行事・会議等）

- ・ 高木子育て支援課長が、当面の諸行事・会議等の説明をした。次回定例会については、6月26日（水）午後3時から開催すること、令和6年度木島平中学校 春の自主公開学習検討会について、中高飯水地区中学校教科用図書採択研究協議会について中高飯水地区教育委員会連絡協議会と中高飯水校長会との懇談会について、それぞれ資料をもとに説明した。

- (2) その他

高木子育て支援課長が中野市教育委員会教育委員の異動について報告した。

8 閉 会 午後4時15分

関 教育長が閉会を宣言した。

以上、会議の顛末を記録し、相違ないことを証するため署名する。

令和6年6月26日

教 育 長

教育長職務代理者

委 員

委 員

委 員